

SAKURA Tempesta 活動参加に際して

1. FIRST Philosophies について¹

SAKURA Tempesta の活動に参加する上で必ず以下の FIRST Philosophies を尊重するものとします。

Gracious Professionalism

Dr. Woodie Flowers, (1943 - 2019) EAB Chair Emeritus & Distinguished Advisor, coined the term "Gracious Professionalism®."

Gracious Professionalism is part of the ethos of FIRST. It's a way of doing things that encourages high-quality work, emphasizes the value of others, and respects individuals and the community.

With Gracious Professionalism, fierce competition and mutual gain are not separate notions. Gracious professionals learn and compete like crazy but treat one another with respect and kindness in the process. They avoid treating anyone like losers. No chest thumping tough talk, but no sticky-sweet platitudes either. Knowledge, competition, and empathy are comfortably blended. In the long run, Gracious Professionalism is part of pursuing a meaningful life. One can add to society and enjoy the satisfaction of knowing one has acted with integrity and sensitivity.

(日本語訳)

Dr. Woodie Flowers (FIRST アドバイザー、MIT 工学博士) がグレイシャスプロフェッショナルリズムという語句の定義を確立しました。グレイシャスプロフェッショナルリズムとは FIRST の精神の一つです。これは高いクオリティを保ちながら仕事を推し進め、他者を尊重することに重点を置き、個人やコミュニティに尊敬を持って接する方法です。グレイシャスプロフェッショナルリズムにおいては、激しい競争と相互獲得を切り離して考えることは出来ません。グレイシャスプロフェッショナルリズムを学ぶものは、学習し、競い合うことに必死ではありますが、互いに尊敬と親切心を持って相対することがそのプロセスに存在しています。誰も敗者のように扱うことはありません。自信満々な態度やお決まりの甘言などでもありません。知識、競争、共感がほどよく混在しているのです。長い目で見ると、グレイシャスプロフェッショナルリズムは有意義な人生を送るために必要な一部分なのです。この理念を社会に反映することも出来、知識のある喜びと誠実さと感受性を持って行動することが出来るのです。

Coopertition®

Coopertition® produces innovation. At *FIRST*, *Coopertition* is displaying unqualified kindness and respect in the face of fierce competition. *Coopertition* is founded on the concept and a philosophy that teams can and should help and cooperate with each other even as they compete.

Coopertition involves learning from teammates. It is teaching teammates. It is learning from Mentors. And it is managing and being managed. *Coopertition* means competing always but assisting and enabling others when you can.

¹ 英語の部分は <https://www.firstinspires.org/about/vision-and-mission>

日本語の部分は <https://firstjapan.jp/about-first/> からの引用

(日本語訳)

Coopertition®は改革を生み出します。FIRST では、Coopertition は他者に対しての無条件に親切な態度と、厳しい競争に直面しても尊敬を忘れないことにあります、Coopertition はチームが競争をする場面でも、互いに助け合い、協力しあわなければならないコンセプトと哲学の上に成り立っているのです。Coopertition はチームメイトからの学びを必要とします。チームメイトを教育することにもなります。メンターからの学びもあります。そしてこれは互いを管理することでもあります。Coopertition はいつも競争するという意味ではありませんが、場面によっては他者を助けるということでもあるのです。FIRST は科学とテクノロジーを探求する子供たちに気づきを与え、私たちの理念の継続において特別な承認を受けることを誇りにしています。

2. SAKURA Tempesta について

チーム理念： FIRST の理念に従う

チーム番号： 6909

チームミッション：

- FRC を日本で広く周知し JAPAN Regional の開催を目指します。
- エンジニアとしての「FIRST Step」を踏むきっかけを作り、未来のエンジニアの育成に寄与します。

活動内容

SAKURA Tempesta の活動は FRC の大会に参加することにとどまりません。地域社会で STEM 分野に興味を持つ人を増やし、ものづくり全体を活性化していくためのアウトリーチ活動、そして活動に掛かる費用を賄うための資金集めも積極的に行っています。

アウトリーチ活動

アウトリーチ活動の主な目的は「地域社会への貢献」と「チームや FRC 大会の周知」、そして「STEM 分野の活性化」です。チームミッション遂行のためにもこの活動は必要不可欠であり、チームで最も力を入れている活動の1つです。

資金集め

大会参加や、アウトリーチ活動を行う上でチームに掛かる費用は決して個人が負担できるものではありません。これらを賄うためにも企業スポンサーの獲得やクラウドファンディングを通じた資金調達を熱心に行っています。

FRC への参加

ゲームルールが公開されるといよいよロボット製作が開始されます。ロボットの製作期間はロボット輸送までの約2ヶ月間です。限られた時間の中で効率よくゲームルールに記述されたタスクをこなすロボットを製作するためにチーム一丸となって活動することが求められます。製作後は通常2月末から4月初旬にかけて開催される大会に参加をします。

3. 参加手続き

チームに正式に参加するためには、

- チームに関する説明を実際に受ける
- SAKURA Tempesta が用意する同意書に同意する
- FIRST® account を作成し、FIRST Robotics Competition に SAKURA Tempesta のメンバーとして登録する

が必要です。

4. 退会手続き

チームを退会するためには、退会日の1ヶ月前までに

- リーダーとメンターに退会することを申し出る
- 最後の1ヶ月で別のメンバーに引き継ぎをする
- 引き継ぎ概要についてリーダー、メンター全員に随時共有する

が必要です。SAKURA Tempesta の運営のためにも必ず守ってください。

5. チーム内コミュニケーションについて

チーム内で円滑にコミュニケーションをとるために、Slack を使用しています。様々な学校、地域よりメンバー、メンターが集まっていることもあり Slack を通してのコミュニケーションが非常に重要になるため、「見ていなかった」は許されません。中間・期末考査期間中でもコミュニケーションが欠かせません。必ず1日1回は Slack を開き、積極的に周りのメンバー、メンターとコミュニケーションを取るようにしましょう。利用制限等によりチームで使用しているツールが利用できず、連絡が取れないなど、チーム運営に支障が出ることが無いよう保護者の方も何卒ご協力よろしくお願い致します。Slack についてわからないことがあったら先輩メンバーやメンターにすぐに聞きましょう。

6. 参加に必要な費用

SAKURA Tempesta は1つ以上の地域大会 (Regional Event) に参加します。また、その結果によって世界大会 (FIRST Championship) へ出場する可能性があります。メンバーがこれらの大会に参加する場合、メンバーに係る渡航費や宿泊費 (以下、旅費) については各家庭に原則負担していただきます。また、活動で生じる交通費は基本自己負担になります。

以下は1つの地域大会に参加した場合のおおよその費用です。複数の地域大会に参加する場合は、別途費用が発生します。

地域大会旅費	¥200,000
(世界大会旅費)	¥250,000)
T シャツ代(2枚購入した場合)	¥6,000

合計：	¥206,000
(世界大会に参加した場合)	(456,000)

- ❖ 大会旅費はチームが大会に参加できなかった場合や、大会に参加しないメンバーには発生しません。
- ❖ 支援金からのメンバー旅費補填は、大会登録費、ロボット製作費、アウトリーチに掛かる費用、広告宣伝費等諸経費を差し引き、更には次年度繰越金等を勘案した後に決定されるため、必ずしも約束されません。

7. ルール

SAKURA Tempesta ではメンバー、メンターが協力し、チーム一丸となってチームミッションを成功させるためにいくつかのルールを設定している他、メンバーの心得を参加時に配布しています。メンバーの心得はシーズン中必要に応じて更新されます。また、以下のルールを守らない場合、メンターより書面にて注意をし、その後も改善が見られない場合は該当メンバーをSAKURA Tempesta から除名できるものとします。

7.1 チームへの参加資格

SAKURA Tempesta はすべての中学1年生から高校3年生までの参加を認めています。ただし、中学1、2年生が大会に参加する場合、チームに帯同することは可能ですが、FIRSTの登録上では「Student」ではなく「Other」となり、ロボットの操縦などは行えません。チームの参加要件として、ロボット製作に関する事前知識や経験は一切必要ありません。FRCの活動はロボット製作に限られたものではなく、企業訪問やスポンサー契約、ウェブサイト管理やSNSの運営など多岐にわたっており、各個人が持つどんなスキルでもチームの活動に活かすことが可能です。更に、「ロボット作ってみたいけどスキルは持っていない」というメンバーも大歓迎です。先輩メンバーやメンターから技術を教わりながらロボット製作に関わっていくことが可能です。なお、サクラテンペスタはいかなる理由による差別も行わない事を宣言します。

7.2 安全に関して

SAKURA Tempesta では一般の部活動や習い事とは違い、大型の機械を実際に触り本格的なものづくりを経験することができます。このような経験は非常に価値のあるものになることは間違いありませんが、同時に重大事故などの危険性も伴います。チームメンバーや周囲の人々の安全を確保するために、SAKURA Tempesta ではFIRSTの安全ルール、そしてメンバー、メンターの協議の上追加される安全ルールに必ず従うことを義務付けています。安全ルール詳細については安全講習にて配布される資料をご覧ください。

また、毎年行われる[安全に関する講習への参加](#)がチーム参加への最低条件となります。この講習の中で、ものづくりの現場においてどのような危険が存在するか、そしていかに安全にロボット製作を行うかについて学びます。

更に、チーム内の活動を通して安全を確保できないとメンターが判断した場合、メンターが該当のメンバーをチームから除名する可能性があります。

活動の性質上事故が発生してしまう可能性があります。その場合の責任は、故意に発生した場合を除いて、各個人にあり、チーム関係者（他のメンバー、メンター等）や FIRST、FIRST Japan は一切の責任を取らないものとします。保険加入に関してもチームは一切の責任を持たず、メンバーとメンバー保護者が自己責任で加入の必要性を判断するものとします。

7.3 チーム運営に関して

1. 高校3年生が活動を続ける場合は該当メンバーだけでなく、該当メンバーの保護者もその事実を理解しているものとします。
2. 千葉県青少年健全育成条例、及びメンバーの健康を踏まえて、18歳未満のメンバーは遅くとも夜11時には家につくように各自活動時間を自己管理するものとし、メンター、及び他メンバーに帰宅時間が過ぎていることを指摘された場合は速やかに帰宅するものとします。
3. 今シーズン参加するメンバーの保護者がメンターになることはできないものとします。しかし、SAKURA Tempesta から要請があった場合は活動に参加できるものとします。
4. メンターが、大会参加が難しいと判断した場合は大会に参加しない可能性があります。その場合、大会参加費として集めていた資金は各支援者・企業に確認を取り、相応の対応をとります。大会参加を取りやめる理由としては以下のようなものが挙げられます。
 - 大会参加に必要な資金が集まらない
 - 大会に参加するメンバー数が足りない
 - 同行できるメンター数が足りない
 - 開催地の治安、気象、感染症による健康に及ぼす影響などにより、参加者の安全を確保できない

7.4 出席率に関して

チームが成功するためにはメンバーひとりひとりが積極的に活動し、定期的にコミュニケーションを取りチームに貢献することが不可欠です。そのため、以下の3つの条件のいずれかに該当する場合はメンバーとして認められません。

1. 不定期に行われるアウトリーチイベントは原則参加するものであるにも関わらず、チーム参加日（同意書提出日）以降に行われたアウトリーチイベントの5割未満しか参加していないこと。ただし、チーム参加から2022年5月31日までに行われたアウトリーチイベントの数が著しく少ない場合は、参加できなかった事由を加味して判断することとします。
2. ビルディングシーズン開始（Kickoff）日からの2ヶ月間で95時間未満しかチームの活動をしていないこと。
 ※チームの活動は、必ずしもチームの活動場所で行う必要はありません。この活動時間を申告する方法はチームが指定をしている方法で、活動時間の統計はチームのリーダー、メンターが行うものとします。詳細はメンバーの心得を御覧ください。
3. チーム参加日から Kickoff の前日まで、Kickoff から2ヶ月後の次の日から2022年5月31日までの期間で行われたチームの活動の5割未満しか参加していないこと。

条件 1 及び条件 3 について、Kickoff 前日時点でこれらの条件に該当しそうであると思われる場合は、一ヶ月以上前にメンターからメンバー及びその保護者にその旨を伝え、改善を促します。その後、Kickoff までに改善が見られない場合は該当メンバーを SAKURA Tempesta から除名できるものとします。

また、上記の 3 つの条件のいずれかにビルディングシーズン終了時点で該当する場合、メンバーとしての地区大会、世界大会への参加は認められません。ただし、大会出場に必要であるとメンターが判断した場合、条件を満たすかどうかに関係なく、参加要請を出すことがあります。

条件 2 について、ビルディングシーズン終了日にこれらの条件に該当しそうであると思われる場合は、Kickoff から一ヶ月後までにメンターからメンバー及びその保護者にその旨を伝え、改善を促します。その後、ビルディングシーズン終了日までに特別な事情がないにもかかわらず改善が見られない場合は該当メンバーを SAKURA Tempesta から除名できるものとします。

7.5 個人情報の取り扱い

チームの周知・広報のため、原則としてチームに参加するメンバーの「学校名」、「メンバー氏名」、「学年」及び活動時に撮影したメンバー等の写真・動画をチームの広報媒体に掲載し、新聞社、放送関係等マスコミからの問合せに応じ、これらを提供いたします。また、NPO 法人青少年科学技術振興会から FIRST の発展、FRC 国内普及のための協力要請があればこれに応じ、これらを提供いたします。ただし、チームの HP 等には必要がない限り原則、学校名、学年は掲載せず、メンバー氏名とメンバーの写真・動画は個人情報の保護に留意して取り扱います。

8. 機密保持

活動を通して知り得た個人情報、または企業に関する情報は、それらの情報が既に公になっていない場合はこれを機密情報とし、メンバー、メンター以外の他者と共有することを一切禁じます。また、企業の製品、サービスに関する情報等を発信する際は事前に該当企業に許可をもらうものとします。機密情報の漏洩、紛失、盗用等の事態が発生、またはその恐れが発覚した場合は直ちにその旨を相手方、メンターに通知するものとします。

9. 適用期間

以上は、2022 シーズン(同意書日付～2022 年 5 月 31 日)に適用される。

※ただし、大会後の支援者への訪問、シーズン報告会、2022 シーズンのスポンサーとのアウトリーチイベント、そして機密保持に関する項目はシーズンに関わらず適用される。

10. NPO 法人

SAKURA Tempesta は 2021 年 1 月 6 日に特定非営利活動法人として認められました。NPO 法人の活動目的は上にあげた SAKURA Tempesta の活動目的となります。チームメンバーは同法人の正会員となり、メンバーの保護者若干名に保護者代表として保護者会員となって参加し

ます。そのため同意書は、特定非営利活動法人サクラテンペスタ定款第7条第2項に定める入会申込書と兼ねるものとします。NPO 法人の活動としては、1年に1回法人としての総会を開き、会員はそれに参加します。参加ができない時は委任状を出す必要があります。

11. 問い合わせ

同意書、ルール、チームの活動等に関して質問がある場合は同意書の説明会でチームに質問をして頂くか、メンターにではなく、parents@sakura-tempesta.org まで質問内容の送付をお願い致します。メールでお問い合わせ頂いたものは担当メンターあるいはメンバーより返信致します。メンターは全員ボランティアで参加をしているため、特定のメンターに直接聞かれるとそのメンターの負担がチームの知らないところで増えてしまい、SAKURA Tempesta の活動に支障が出てしまいます。上記の2つの方法以外でされた質問に関してはメンターがそれに対して回答したとしてもでも SAKURA Tempesta としての回答ではないものとし、効力を一切持たないものとします。

以上

同意書

以下の同意書を2通作成し、参加生徒と SAKURA Tempesta、各々でこの同意書を保管するものとする。

参加生徒

私、_____は SAKURA Tempesta に参加するにあたって、FIRST の発行する「Consent and Release Agreement」と「SAKURA Tempesta 活動参加に際して」及び「サクラテンペスタ NPO 法人の定款」をよく読み理解し、全ての内容に同意します。また、活動参加に際し、特に下記の内容を遵守します。

1. 私は、SAKURA Tempesta の活動が怪我や重大事故を引き起こす可能性のあることを理解し、他者の故意の場合を除いて、その責任は自分自身にあるものとします。
2. 私は、活動中常に安全第一で行動し、自分自身や他のメンバー、メンターの安全を犯す行為は行いません。
3. 私は、チームの活動内容、チームミッションをよく読み理解しチームの一員として積極的にそれらに従います。

保護者

私、_____は _____を SAKURA Tempesta に参加させる上で、FIRST の発行する「Consent and Release Agreement」と「SAKURA Tempesta 活動参加に際して」及び「サクラテンペスタ NPO 法人の定款」を良く読み理解した上で全ての内容、そして下記の内容に同意します。

1. 私は、SAKURA Tempesta の活動が怪我や重大事故の危険性があることを理解し、その責任が子供自身にあることに同意します。
2. チームの活動において生じた子供のいかなる怪我や重大事故においても、その責任が子供本人にあることを確認し、SAKURA Tempesta とそのメンター、関係者、他のメンバー、また FIRST やその関係者に対していかなる訴訟も起こさないことを誓います。
3. 子供のチーム内での活動によっては、チームから除名される可能性があり、その場合すでに支払った費用についていかなる返金もされないことを理解しました。

生徒記入日付：	保護者記入日付：
生徒住所：	保護者住所：
生徒メールアドレス：	保護者メールアドレス：
生徒電話番号：	保護者電話番号：
生徒署名： _____ (印)	保護者署名： _____ (印)